

令和3年度 事業報告書

社会福祉法人 白山会

目 次

- 1 施設概要
- 2 施設理念・基本方針・事業目標
- 3 令和元年度法人報告
- 4 理事会・評議員会
- 5 会議・委員会活動報告
- 6 消防訓練について
- 7 年間行事報告
- 8 施設内研修
- 9 施設外研修
- 10 ボランティア報告
- 11 今年度の振り返り
- 12 その他(食事提供について)

施設概要

1 施設の名称及び種別	特別養護老人ホーム星久喜白山荘 指定介護老人福祉施設
2 所在地	〒260-0808 千葉市中央区星久喜町152番地2 <u>TEL:043-209-1500 FAX:043-209-2200</u>
3 営 主 体	社会福祉法人
4 事 業 開 始	平成21年4月1日
5 管 理 者	中尾 幸子
6 定 員	50名
7 協 力 病 院	千葉中央メディカル 柏戸病院 千葉南病院
8 施 設 の 規 模	(1)敷地面積:1,771㎡ (2)延床面積:2,472㎡

施設理念

「安心」「安全」「健やか」の理念

星久喜白山荘は、ご利用者様との信頼関係を築きあげるとともに、ご利用者様にとって安全な環境と安全な身体介助を提供し、心身ともに健やかで安心した日常生活が送れるように援助し、介護支援をいたします。

基本理念

- 1 ご利用者様を人生の先輩として敬い、ご利用者様の立場に立ち、ご利用者の人格を尊重します
- 2 ユニットケアを実践し、個別対応を大切にいたします
- 3 介護現場に携わる専門職として意識を持って関わります

運営の基本方針および事業目標

施設を取り巻く環境がより一層厳しいものとなり、今後施設運営にあたって効率的で効果的な運営を目指す事が要求されていく中で、真にサービスを必要としている人々に対してその方がその人らしく安心して生活をしていただけるよう、職員一人一人がご利用者様のニーズを丁寧に確認し、その方の生活全体を支えると言う視点から人間性や尊厳性、その思いを組み込んだケアプランを作成するとともに、これからを実現できる体制として各専門職の連携を強化したサービス低異教体制を構築していく。

令和3 年度法人全体報告

地域支援について

今年度の地域支援「買物支援」については、千葉市社会福祉協議会と支援先地区の会長・副会長と協議しながら進めて参りましたが、感染症予防のため、一度も開催できませんでした。とても残念な事です。来年度は、地域の方に満足して頂ける様、地域支援を継続していきます。

感染症対策について

今年度は、新型コロナウイルス感染症と戦いの日々でした。入居者様の感染対策のため、昨年同様にご家族様の面会制限を度々行い、大変なご心配とご迷惑をお掛けしました。今後も、その都度対応していかなくてはならない状態が続くのではないかと考えられますが、入居者様やご家族様のお気持ちを考慮して引き続き感染対策をしっかりと行って行きたいと思っております。また、感染症委員会の回数を増やし、感染対策等の研修を頻回に行い、職員教育もしっかり行って行けるよう計画を立てます。

- ①看護師による感染症研修の実施・指導
- ②手洗い・うがい・マスク着用・体温測定の励行
- ③管理者・看護師による体調不良者への指導・記録の徹底
- ④PCR検査・抗原検査の実施
- ⑤体調不良者の早期発見・報告の徹底

特定処遇改善加算(手当)の明確化

手当の支給対象者は、法人の決定した職務に従事する正規職員およびパートタイマーとし、支給額は当該加算に係る計画の内容などを勘案した上で都度決定する。支給の方法は年度末に一括支給とします。

・支給要件

グループ1: 当施設キャリアパス要件の「監督職」以上のものとする。ユニット統括及び管理・活動の把握・部下の育成・目標管理等しっかりと行っている介護職員、また、リーダーでなはいが介護福祉士の資格があり、育成やサポートに優れている者。

グループ2: 上記以外の介護職員

グループ3: その他の職員(相談員・事務員・管理栄養士・看護師・庶務・調理師)

処遇改善支援補助金の明確化

令和4年2月より支給が開始された、「処遇改善支援補助金」について、全職員対象に支給します。

新手当の「支援補助金手当」とし給与明細に記載。毎月、総介護報酬の1.4%を全職員へ配分。

その額を全職員へ報告。

人材について

新卒 1人採用（介護職）

パート 2人採用（介護職）

正職員 派遣から正職員へ1人採用（介護職）

職員教育・研修について

・施設内研修

別紙でも報告があるように、今年度は、コロナウィルス感染対策でなるべく集まらないよう工夫しながら研修を実施。資質向上研修に加え、委員会主催の専門的な研修・看護師より感染対策研修、指導。日頃の業務に活かし、入居者様にとって、安心・安全に生活できるよう努めました。

・施設外研修

コロナウィルスの影響により、外部研修もWEBミーティングが主流の年度でした。感染症対策やクラスターが発生した施設の対応等、担当職員が受講し、フィードバック。

・若者対象の資質向上委員会を設立

日々、直面している課題や今更聞けない事、問題点を話し合い、解決し、より良いサービスに繋がるよう、目標を設定し、資質向上に努めてきました。今後も、やる気を育て、離職に繋がらない様、いろいろなことを話し合っていきます。

・弁護士による研修

「介護事故とリスクマネジメント」を題材に、顧問弁護士より実際に起きた裁判事例をもとに、研修をして頂きました。

未然に防げるよう、「ヒヤリハット」の活用・リスクマネジメント委員会によるリスクマネジメントをしっかりと活用し、業務に活かせるよう、今後も専門家による研修を開催していきます。

感染蔓延防止について

千葉市の助成事業「簡易陰圧室装置設置」で当施設にも、1室(職員休憩室)陰圧室が整備されました。使用しないに越したことはありませんが、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の発症者が出た場合蔓延防止のためこちらの部屋で対応していきます。



令和3 年度理事会・評議員会開催状況

理事会

招 集 日	開 催 日	議 案
R3.6.1	R3.6.15	①令和2年度決算報告 ②令和2年度事業報告 ③評議員会招集の決定
R3.6.20	R3.7.3	①理事長選任 ②給与ソフト等リースの件 ③補正予算
R4.3.10	R4.3.24	①令和4年度予算案 ②令和4年度事業計画 ③補正予算

評議員会

招 集 日	開 催 日	議 案
R3.6.15	R3.6.26	①理事・監事選任 ②令和2年度決算報告 ③令和2年度事業報告
R4.2.20	R4.2.28	①令和4年度事業計画 ②令和4年度予算案

令和元年度・各会議と委員会活動報告

会議・委員会名	開催	構 成 人 員 等
安心安全委員会	毎月7日	理事長・施設長・介護統括・生活相談員・看護主任・介護主任・フロアリーダー・管理栄養士
リーダー会議	毎月7日	施設長・介護統括・生活相談員・看護主任・介護主任・フロアリーダー・管理栄養士 各ユニットリーダー
リスクマネジメント会議		
フロア会議	月1回	施設長・フロア全体の職員・介護主任・生活相談員
ユニット会議	月1回	施設長・ユニットの職員・介護主任・生活相談員
事故対策会議	都度	施設長・介護統括・生活相談員・介護主任・ユニット職員他
資質向上委員会	月1回	介護職員のスキルアップを図るため、外部・内部の講師をたて研修を行う
振り返り	リーダー会議に関しては、議長を月替わりとする事により、一人一人が向上心を持ち、自ら発言する場を提供 今まで以上に、施設内全体を把握し、共有することにより、入居者様に安心安全な生活を提供できたと思いま	

【資質向上委員会】	内 容	担 当
第1回	感染症予防対策	看 護 師
第2回	訓練体験指導	千葉県防災普及公社
第3回	看取り研修	看護師
第4回	口腔・食事について	給食・口腔委員会
第5回	地震・火災・水害・天災時の対応	防 災
第6回	介護保険制度の概要	相 談 員
第7回	災害・BCP研修・救命講習	防火管理・防災普及公社
第8回	高齢者の拘束・虐待・事故に関する研修	拘束廃止・事故防止委員会
第9回	感染症・ウィルス予防対策	看 護 師
第10回	入浴におけるレジオネラ菌	入 浴 委 員
第11回	排泄・入浴に関する研修	看 護 師
第12回	介護事故とリスクマネジメント	外 部 講 師

☆処遇改善加算に伴う、資質向上委員会ですが毎月1回行いました。

職員全員を対象に介護力向上にむけて、施設内研修に取り組みました。

令和3 年度委員会活動報告

給食委員会		
日時	議題	内容
月1回 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・行事食の提供について ・入居者様の食事について 	<ul style="list-style-type: none"> ・月1度の行事食の内容について ・入居者様お一人お一人の食事の形態や趣向について、現場から意見を聞き取り食事提供に活かす。
入浴委員会		
日時	議題	内容
年4回 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・入浴委員会の研修について ・目標について ・ADL確認方法 ・業務内容の改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間2回の研修を予定 ・目標「安心・安全にリラックスできる入浴 ・個々のADLの確認 ・入浴時の事例検討 ・入浴時の身体チェックでの早期発見
身体拘束委員会		
日時	議題	内容
年4回 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の活動予定について ・身体拘束について ・意見交換 ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標「身体拘束・事故ゼロ」 ・身体拘束ゼロの継続 ・職員の意識付け ・年間研修計画
ボランティア委員会		
日時	議題	内容
年3回 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・目標について ・行事の打ち合わせ ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標「職員も入居者様も楽しめるような行事をつくる」 ・「納涼祭」「敬老会」について詳細な話し合い ・今後のボランティア受け入れ
排泄委員会		
日時	議題	内容
年6回 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・目標について ・研修計画について ・排泄介助について ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標「個々に合ったオムツの選択」 ・紙おむつの効果的な使用方法 ・災害用備蓄の交換・発注 ・オムツ・パッドのコスト周知

口 腔 委 員 会

日時	議題	内容
年2回 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的な活動について ・口腔物品について ・口腔環境について 	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔物品の場所 ・年間2回を予定 ・口腔物品の管理方法について

事 故 対 策 委 員 会

日時	議題	内容
年4回 実施 都度実施	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り機器について ・研修計画について ・ヒヤリハット、事故について ・安全対策委員会活動内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り機器により職員の居室の訪問回数の軽減が報告が確認されている ・年間2回の研修を予定 ・ヒヤリハットをもっと活用させる ・事故が起きた時、分析や検討を行い、介護事故が防止されるよう対応を継続させる

褥 瘡 委 員 会

日時	議題	内容
年6回 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・目標について ・年間計画 ・入居者様の床ずれ等の全身状態の周知 ・対策と実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標「褥瘡ゼロ」 ・クッションやマットの集計をし、褥瘡委員全員で情報共有 ・看護師と共有し、職員全員に周知 ・看護師と共有し、処置内容を報告

感 染 症 委 員 会

日時	議題	内容
年2回実施 必要な時 随時	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策について ・研修について ・その他 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症全般について ・年2回を計画、その他必要な時に必要な研修を実施 ・コロナウィルス対策(2週に1度確認の議事録を作成)

防 火 管 理 委 員 会

日時	議題	内容
年2回実施	<ul style="list-style-type: none"> ・消防計画について ・消防訓練について ・非常対策計画について 	<ul style="list-style-type: none"> ・最新のものに修正(消防署に相談) ・年間2回実施予定(うち1回は消防署立会予定) ・火災、水害、地震等の計画立案

資 質 向 上 委 員 会

日時	議題	内容
月1回 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・課題、問題の分析 ・意見の徴収 ・実技指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・各フロアで持ち寄り、話し合い ・アンケートを提出してもらい、分析 ・アセッサー講習修了者による、実技指導

令和3年度 消防訓練

第1回目・・・令和3年10月18日実施 防災実務者研修2名参加

第2回目・・・令和3年11月25日実施 防火防災意識の向上

第3回目・・・令和4年2月8日 風水害避難訓練

} 別紙参照

令和3年度消防設備点検

・令和3年10月27日

・令和4年3月28日

令和2年度貯水槽・水質検査

令和3年8月27日 ロート・ルーターサービスにより実施

消防訓練実施届出書

令和3年 10 月 11 日

(あて先) 千葉市 **中火** 消防署長

届出者

住 所 千葉市中央区星久喜町152-2

氏 名 社会福祉法人白山会

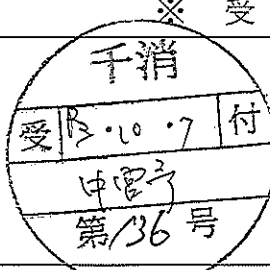
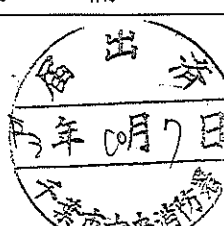
連絡先電話番号

043-209-1500

連絡先電子メールアドレス

hoshikuki@hakusannso.jp

千葉市火災予防条例第43条の2の規定により消防訓練の実施を届け出ます。

訓練種別	防火管理に関する訓練	総合・ 消火 ・通報・避難	
	防災管理に関する訓練	避難	
訓練日時	令和3年11月25日 15:30 ~ 17:00		
防火対象物の所在地	千葉市中央区星久喜町152-2		
防火対象物の名称	特別養護老人ホーム 星久喜白山荘		
訓練場所	特別養護老人ホーム 星久喜白山荘		
訓練目的	防火防災意識の向上		
参加人員	10 人		
訓練概要			
訓練形態	事業所主体による自主訓練・消防機関による指導を希望する訓練		
	訓練用の資機材の借用希望	あり ()	なし
	指令センターへの119番通報	あり ()	なし
備考			
※ 受付欄		※ 経過欄	
			

様式第3号

消防訓練実施届出書

令和3年 10 月 11 日

(あて先) 千葉市中区 消防署長

届出者

住所 千葉市中央区星久喜町152-2

氏名 社会福祉法人白山会

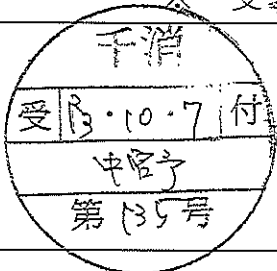

連絡先電話番号

043-209-1500

連絡先電子メールアドレス

hoshikuki@hakusannso.jp

千葉市火災予防条例第43条の2の規定により消防訓練の実施を届け出ます。

訓練種別	防火管理に関する訓練	総合・消火・通報・避難
	防災管理に関する訓練	避難
訓練日時	令和3年10月18日 13:30 ~ 16:30	
防火対象物の所在地	千葉市中央区星久喜町152-2	
防火対象物の名称		
訓練場所	千葉市消防総合センター	
訓練目的	防火防災意識の向上	
参加人員	2人	
訓練概要		
訓練形態	事業所主体による自主訓練・消防機関による指導を希望する訓練	
	訓練用の資機材の借用希望	あり () <input checked="" type="radio"/> なし
	指令センターへの119番通報	あり () <input checked="" type="radio"/> なし
備考		
※ 受付欄		※ 経過欄
		

様式第3号

消防訓練実施届出書

令和4年 2月 8日

(あて先) 千葉市

消防署長

届出者

住 所 千葉市中央区星久喜町152-2

氏 名 社会福祉法人白山会

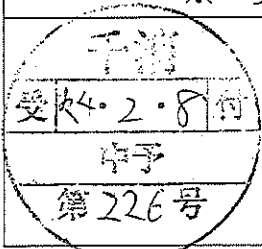
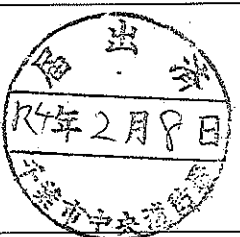
連絡先電話番号

043-209-1500

連絡先電子メールアドレス

hoshikuki@hakusannso.jp

千葉市火災予防条例第43条の2の規定により消防訓練の実施を届け出ます。

訓練種別	防火管理に関する訓練	総合・消火・通報・避難	
	防災管理に関する訓練	避難	
訓練日時	令和4年2月16日 13:30 ~ 14:30		
防火対象物の所在地	千葉市中央区星久喜町152-2		
防火対象物の名称	特別養護老人ホーム 星久喜白山荘		
訓練場所			
訓練目的	風水害避難訓練		
参加人員	10人		
訓練概要	台風・集中豪雨による浸水被害想定。入所者（職員）及び職員の垂直避難誘導。		
訓練形態	事業所主体による自主訓練、消防機関による指導を希望する訓練		
	訓練用の資機材の借用希望	あり ()	なし ()
	指令センターへの119番通報	あり ()	なし ()
備考			
※ 受付欄		※ 経過欄	
 			

各部門の振り返り

生活相談員

新型コロナウイルスへの感染症対策を継続する事で、施設内においては集団感染等は見られなかった半面、面会の制限により交流の機会を十分に設けられなかった一年になったと思われま

す。稼働率については、年度の前半は堅調に推移したのに対して、年度の後半は1月に3名の退所があった事も要因となり、稼働率の低下がみられ、令和3年度を通じては目標である、96%を下回る見込みとなりました。

管理栄養士

それぞれが自分の業務をこなせるようになり、円滑に回っています。

厨房会議に関して、日常業務の中で衛生管理の確認をし、日々の業務の疑問点・改善点を話し合い業務の不安をなくしていけるよう、引き続き実施していきます。

看護部門

目標:多職種と連携し情報を把握し、入居者様の体調管理につとめる」

一人一人の入居者様のファイルの生徒を実施し、一年前よりわかりやすく見やすいようにしました。
(新しく入った職員が見ても以前に比べ各段によくなった)

他職種と積極的に話をするよう心掛け、詳細な情報ももらず事無く伝達しています。また、内服薬の配薬ケースを変えたり、排便コントロールを相談しながら実施しました。

入居者様の体調の変化や急変時、早急な対応を心がけより丁寧に対応できるようにしました。

感染症対応として、毎日の消毒・換気のチェックや温度、湿度への気配りを行い、今年度も施設内クラスターは発生しておりません。いざというときに対応できるよう、防護服の着脱やゾーニングの仕方等、再確認していきます。

介護部門

●フロアリーダー

《1階》

ユニットリーダーと兼務

人員不足である、他のユニットへの応援と1階の業務に携わりました。

各階の情報不足にならないよう、情報共有に努め、日誌・ケースの確認、職員への聞き取りを的確に行えたと思います。

《2階》

ユニットリーダーと兼務

個人としての業務は適格に行えたが、職員の把握・指導は力不足と感じました。コミュニケーション能力を高め、リーダーとして、向上していきたいです。また、職員指導をしっかりと行えるよう、来期の課題とします。

《3階》

ユニットリーダーと兼務

介護主任として、職員教育や現場すべてに携わり、頑張っただけでしたが、一旦介護主任から離れました。自分自身を見つめなおすきっかけにもなりました。入居者様に喜んで頂けること、職員の資質向上になることをしっかりと考え行動していきます。

●2丁目ユニットリーダー

職員の意見を取り上げ、業務に活かす事が出来ましたが、自発的に物事に取り組む事に課題を残してしまいました。

幸いにも、感染症や長期入院等なく、お変わりなくお元気に過ごされました。引き続き、感染症や事故等を特に配慮して処遇していきます。

●3丁目ユニットリーダー

ユニット異動をし、入居者様一人一人と接し、特徴をつかみながら、業務の流れを覚えケアに取り組んでできました。スタッフともコミュニケーションを取りながら、入居者様の問題点解決に向けて業務を行いました。

●7丁目ユニットリーダー

2階から3階への異動もありましたが、どちらの階でも、ご入居者様が楽しんでいただけるよう他職員と協力しながら、レクリエーションに力を入れてきました。

異動先のユニットでは、入居者様の顔を覚えることから始まり、業務内容を覚え、ミスなく業務する事を目標としていました。業務の抜けもあり1つずつ確実にを行う事を今後の目標にしていきます。

●8丁目ユニットリーダー

業務での各職員への負担の分散を行い、1人1人の負担軽減に努めました。目標達成のために、各職員が同じ視点に立ち、チームとして働くことができてきたように感じます。今後の課題として、現在の状況を継続していけるよう各職員に目を配り、より良い介助ができるように努めていきたいと思えます。

各委員会活動報告

給食委員会

目標:「美味しく安全な食事を提供する」

入居者様が安全に食事をとることができるよう、食事形態が適切であるかの確認、必要であれば変更するなどの対応をすることができました。また、食事摂取量の確認により栄養状態を把握し、栄養剤を使用するなどの改善をしました。

防火委員会

今年度は、災害普及公社を招き、防火・防止ア体験研修を行いました。地域住民の参加もあり職員一人一人に防災・防火意識を深めてもらい、地域連携としてもっと、一緒に訓練を実施するべきと再確認しました。また、避難訓練では、当施設が浸水区域ということもあり、垂直避難方法を体験してもらいました。

褥瘡委員会

目標:「褥瘡皆無に向けた支援の取り組み」

褥瘡についての知識を内部研修を通じて、職員に理解してもらうよう行ってきました。しかし、褥瘡委員と職員とで相談する機会があまり取れなかったため、今後の課題としていきます。

排泄委員会

新型コロナウイルス感染対策のため、業者との直接のやり取りする機会がなく、不便を感じましたが「オムツの効果的な当て方のDVDを借り、施設内研修をすることができました。また、コストの周知をする事により、排泄物品を見直すきっかけを作ることができました。

入浴委員会

目標:「安心・安全の快適な入浴の提供」

重大な事故の発生はありませんでしたが、ヒヤリハットの件数は数件ありました。引き続き事故のないよう、入浴提供をしていきます。

入浴時の身体観察(皮膚チェック)の重要な業務であることと、意識をすることが大切です。

事故対策委員会

安全対策管理委員と同様に、ヒヤリハット報告書の件数を増やして、未然に事故を防げるよう活動したが、ヒヤリハット報告書の提出件数は増えませんでした。
大きな事故を防ぐため、ヒヤリハットの活用を今後も進めていきます。

口腔委員会

目標は「口腔物品使用者の把握・研修を通じての口腔ケアの理解」

口腔物品の使用者の把握について、物品の変更等、すぐに対応することができず、使用する際に間に合わないことがありました。

研修を通じて、口腔ケアの理解についてや、疾病・疾患等に重点を置き「なぜそうなるのか」を追及せず口腔ケアの理解をしようとしていたことに気づき、もっと詳細な段取りをとる必要があると思いました。

ボランティア委員会

目標: イベントを無事に行えるよう調整する」

納涼祭・クリスマス会等、大イベントに関して、リーダー達と協力しながら、計画をたて、無事に終わることができました。入居者様が、一堂に会して行うことができなかったが、職員全員の意見を持ち寄り、「盛り上げよう」「成功させよう」という気持ちが強く、とても楽しんで頂けました。

身体拘束委員会

今年度の目標は「身体拘束”ゼロ”の継続」

委員会として身体拘束を行っていないかの確認、身体拘束に繋がりそうな入居者様の把握をし、各ユニットの対応後の改善等、身体拘束ゼロの継続に努めることができました。職員への意識付けとして内部研修の実施をしました。

感染症委員会

目標「感染症の予防と対応策を理解し実践する」

一年を通して、感染症の持ち込みがなく、防止策も行っていました。しかし、周囲の高齢者施設はもちろん様々なところで、日々クラスターが発生している為、日頃の消毒・換気はもちろん、職員や入居者様の健康管理を行いました。

マニュアルを整備し、新しい情報を取り入れながら効果的な対策を実施しました。

環境衛生委員会

目標:環境の両行な状態を常に保つことに努力する

清掃関連で、日常の清掃は汚れがある状態が悪化する前に、洗浄清掃に作業を切り替える、居室が空いたら床洗浄、クロス汚れ落としをしました。

車いすの劣化を定期的に確認し、事故にならないよう、部品交換をしました。

外周に関して、季節の変わり目等、手入れを徹底しました。

資質向上委員会

多職種との連携は、達成できたと思いますが、個人個人の発言は乏しかったと思います。

しかし、年度末には、色々な意見や今自分自身に足りない事等、委員会で発言できるようになり
問題点・課題・解決方法の話合いが形になってきたと思います。

令和3年度行事食一例



メニューが豊富で、季節を感じられる行事食。(一例です)

令和3年度年間行事

月	イベント	内容
4月	花見会	丹後堰公園にお散歩しながら、お花見 桜並木をドライブ
5月・6月		各ユニットで食レク
7月・8月	納涼祭	ご家族の招待は無く、施設内で催し物・食レク
9月	敬老会	敬老の日を祝い、職員が計画したレクリエーションで楽しんで頂きました
10月・11月		各ユニットで食レク
12月	クリスマス会	サンタの衣装を着た職員が、入居者様へプレゼントを渡しました。
1月	新年会他	催し物・食レク
2月	節分	豆まきを楽しみました。
3月	ひな祭り他	7段かざりの雛人形の前で写真撮影。その他食レクを楽しみました。

※ 外出レクが全くできなく、ほとんどが施設内レクリエーションとなってしまいました。

少しでも気分転換していただきたく、食レクやゲーム等で楽しんでいただきました。

※ 各月、お誕生日会を行いました。

ボランティアの紹介

今年度のボランティアは、新型コロナウイルス感染症対策のため、すべて中止。

	指導・検診	委員会・施設内研修
4月	健康診断結果指導・厨房職員検便	感染症対策委員会
5月	厨房職員検便	感染症対策委員会内部研修
6月	厨房職員検便	感染症対策委員会
7月	厨房職員検便	感染症対策委員会
8月	厨房職員検便	感染症対策委員会内部研修
9月	入居者様胸部レントゲン・介護職員健康診断・厨房検便	感染症対策委員会
10月	厨房職員検便・検診結果指導	感染症対策委員会第内部研修
11月	厨房職員検便	感染症対策委員会
12月	厨房職員検便	感染症対策委員会第内部研修
1月	厨房職員検便	感染症対策委員会
2月	厨房職員検便	感染症対策委員会第内部研修
3月	全職員健康診断・厨房検便	感染症対策委員会

※ 看護師・衛生管理者で計画・指導を行いました。

早めの病院再受診等を本人と面談し、説明しました。生活習慣病予防に取り組んでいきたいと思っております。

※ PCR検査…月2回実施

※ 体調不良の職員に対して、PCR検査・抗原検査の実施

令和3年度 施設外研修一覧

研修場所	研修内容	参加職員
コビナビオンライン	コロナとワクチンの解説	1名
千葉市	千葉市における最適な排便コントロールを考える会	1名
社会福祉研修センター	リーダーシップのポイント	1名
社会福祉研修センター	新任職員の接遇マナー研修	2名
社会福祉研修センター	移動・移乗の技術	1名
社会福祉研修センター	排泄介助の基礎技術	1名
社会福祉研修センター	認知症対応に求められるスキル	1名
社会福祉研修センター	ポジショニングを考える	1名
社会福祉研修センター	アセスメントの本質理解	1名
全国個室ユニット型施設推進協議会	安全対策体制加算対応研修	1名
全国個室ユニット型施設推進協議会	It活用・BCP策定・虐待防止・ハラスメント防止研修	1名
全国老人福祉施設協議会	安全対策体制加算対応研修	1名
千葉市老人福祉施設協議会	高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修	2名
全国個室ユニット型施設推進協議会	ユニットケアワンポイントセミナー	2名
千葉市	認知症介護基礎研修	4名
介護労働安定センター	介護事業所におけるBCP策定のポイント	2名
千葉介護福祉カレッジ	実務者研修	1名
全国老人福祉施設協議会	科学的介護情報システム(LIFE)	3名
千葉市防災普及公社	救命救急講習	10名
千葉市役所地域包括ケア推進課	認知症介護実践者研修	1名
千葉市消防総合センター	防災実務研修	4名
千葉県運営適正委員会	サービス苦情解決研修会	1名
介護労働安定センター	コロナに負けない介護経営	2名
介護労働安定センター	介護のためのLIFE理解	1名
社会福祉研修センター	社会福祉労務管理の留意点	1名
社会福祉研修センター	高齢者虐待防止と権利擁護	1名
社会福祉研修センター	看取り期に必要な医学知識	1名
社会福祉研修センター	組織力を高めるコミュニケーション	1名
社会福祉研修センター	人材育成とビルド	1名
社会福祉研修センター	介護技術の伝え方	1名
社会福祉研修センター	施設ケアプランのポイント	1名
社会福祉研修センター	根拠ある栄養管理	1名
介護労働安定センター	処遇改善の新たな補助金と今後の加算率の改定	1名
顧問弁護士	介護事故とリスクマネジメント	全職員

※本年度も色々な研修に参加していただきました。特に、中堅クラスの職員を中心にスキルアップや人材育成の取り組みを考えてもらうため、参加しました。新卒者に対しても、心構えとし、基本研修に参加していただきました。業務に反映できるよう、個々に指導をしていきます。

また今年度も、コロナウィルスの影響で、オンラインセミナーが中心でしたが、後半は、研修センターへ出向き、他施設の職員と学ぶことができました。

令和3年度 施設内研修一覧表

研修場所	研修内容	
1 階 ロ ビ ー	看 取 り 研 修	15 名
1 階 ロ ビ ー	感 染 症 対 策	全職員
1 階 ロ ビ ー	施設にある火災設備を知る	16名
1 階 ロ ビ ー	救 命 救 急	10名
1 階 2 丁 目	入浴委員会:スキンケア皮膚トラブル正しい予防方法	15名
1 階 2 丁 目	褥瘡委員会:皮膚の構造・役割・保湿・進行ステージ・外用薬	10名
施 設	虐待防止委員会:高齢者虐待法について	20名
施 設	紙おむつの効果的な使用方法	全職員
8 丁 目	高齢者虐待防止、身体拘束廃止に向けた取組	8名
2 丁 目	入浴委員会:入浴施設におけるレジオネラ菌対策	6名
2 丁 目	事故対策委員会:事故防止対策の研修	10名
2 丁 目	褥瘡予防委員会:褥瘡の原因と予防方法	12名
2 丁 目	給食委員会:摂食嚥下と食事介助について	
2 丁 目	給食委員会:食中毒について	10名
各フロア・朝礼時	感染症委員会:日々感染症について	
2 丁 目	感染症委員会:看取りケア研修	15名
2 丁 目	感染症委員会:尿路感染症・バルンカテーテル	16名
2 丁 目	感染症委員会:ノロウイルス・インフルエンザ感染対策	12名
3 丁 目	感染症委員会:新型コロナウイルス感染対策	18名
1 F ロ ビ ー	防火管理委員会:非常災害対策計画について	2回開催・21名
事務所	安全リスクマネジメント委員会:毎月	リーダー会議にて開催/15名
	身体拘束委員会:身体拘束による三つの弊害	8名
2丁目	介護保険制度の概要	10名
1Fロビー	非常災害対策計画	8名

その他、必要な時に必要な研修を計画し実施しました。

特に、今年は「感染症対策」この先も続く事が想定される「コロナウイルス対策」についても情報を共有し、2週に1度の記録を残しました。継続する予定です。

キャリアアップをふまえ、今後技術的な研修に力を入れていきたいと思ひます。

現在、個々で進めるウェブ研修を実施中。都度、進捗確認をし、再確認することや、新たに学ぶ事で、資質向上につなげていきます。